

# 京都市感染症発生動向調査 感染症週報

2026年第2週（1月5日～1月11日）

京都市感染症情報センター（京都市衛生環境研究所）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu3/category/41-6-0-0-0-0-0-0.html>

## ◆ 今週のコメント

インフルエンザの定点当たり報告数は、10.00（前週6.86）と増加しました。  
小児科定点把握感染症の定点当たり報告数は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎が2.25（前週0.50）、感染性胃腸炎が6.80（前週1.95）で、ともに増加しました。

## ◆ 主な定点把握感染症の報告状況（5類感染症）

定点種別	定点数	感染症名	定点当たり報告数		
			今週	前週	前々週
インフル/COV19	35	インフルエンザ	10.00	6.86	24.74
		新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	0.86	0.86	1.43
小児科 (多い順に5位まで)	20	1. 感染性胃腸炎	6.80	1.95	7.45
		2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.50	0.50	4.85
		3. 水痘	0.80	0.35	0.85
		4. 突発性発しん	0.45	0.05	0.25
		5. R S ウィルス感染症	0.40	0.35	0.70
眼科	10	流行性角結膜炎	0.20	0	0.20

定点把握感染症の詳細は次ページ以降に掲載しています。

## ◆ 全数把握感染症の報告状況（第1週の追加報告分を含みます）

（性別、年齢、症状、感染地域(推定含む)、感染経路(推定含む)等の順に掲載。ただし結核は除く。）

2類感染症 結核 3例（本年累積3例）

今週追加3例内訳(肺結核1例、その他結核1例、潜在性結核感染者1例) うち喀痰塗抹陽性0例

本年累積3例内訳(肺結核1例、その他結核1例、潜在性結核感染者1例) うち喀痰塗抹陽性0例

3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1例（本年累積1例）

男、44歳、腹痛・水様性下痢・血便・嘔吐、国内、経口 (0157 VT1VT2)

5類感染症 クロイツフェルト・ヤコブ病 1例（本年累積1例）

男、89歳（古典型）、進行性認知症・ミオクローヌス・無動性無言状態・筋強剛、不明、不明

5類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 1例（本年累積1例）

女、88歳、発熱・菌血症、国内、不明

5類感染症 梅毒 2例（本年累積2例）

男、27歳（早期顕症）、初期硬結・硬性下疳、国内、性的接触（異性間）

女、29歳（無症候）、なし、国内、性的接触（異性間）

5類感染症 パンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例（本年累積1例）

女、86歳、発熱・菌血症、国内、不明

5類感染症 百日咳 3例（本年累積3例）

男、13歳、持続する咳、国内、不明

女、32歳、持続する咳・咽頭痛・微熱、国内、不明

女、49歳、持続する咳・咽頭痛、国内、不明

## ◆ 注目すべき感染症（最新の特集：インフルエンザ）

感染症の流行状況等に応じて、注目すべき感染症を特集しています。下記URLから御覧ください。

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000326147.html>

## ◆ 次ページ以降の内容

- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の疾病別推移グラフ
- ・インフルエンザ/COVID-19及び小児科定点把握感染症の発生状況地図
- ・全数把握感染症の感染症別月別発生状況
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の行政区別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の年齢階級別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科、基幹定点把握感染症の過去10週推移
- ・急性呼吸器感染症（ARI）の年齢階級別及び行政区別報告数、定点当たり報告数
- ・インフルエンザ/COVID-19、小児科、眼科定点把握感染症の全国推移

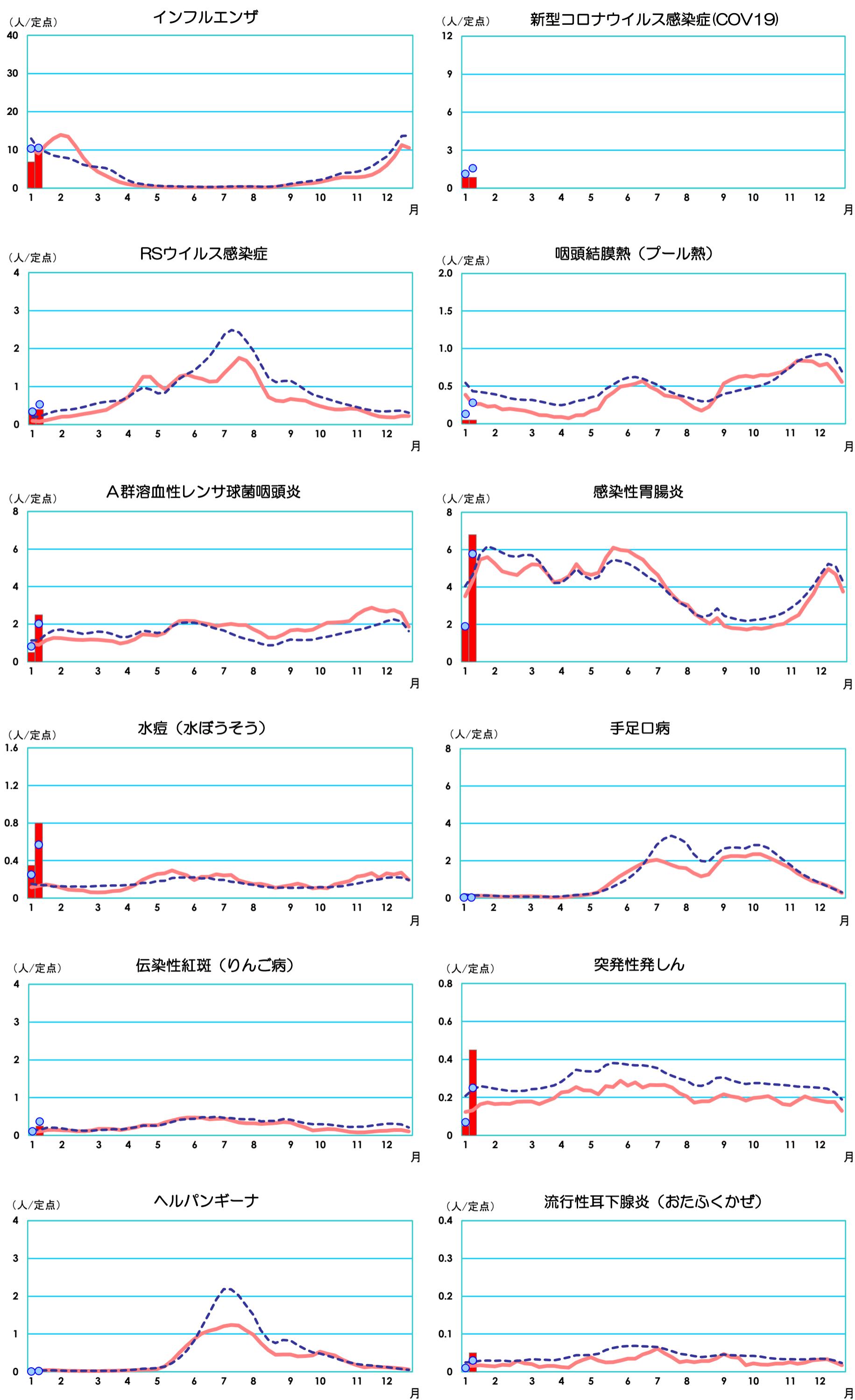
京都市のデータは、2026年1月14日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は紙面の都合等により、新型コロナウイルス感染症、COVID-19、COV19と記載している箇所があります。

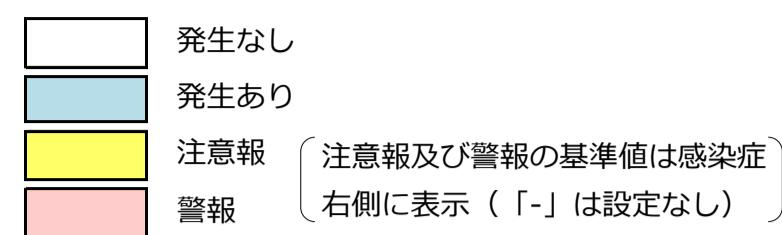
## インフルエンザ / COV19及び小児感染症の疾病別推移（2026年）

京都市\_本年  
京都市\_過去5年平均値  
全国\_本年  
全国\_過去5年平均値



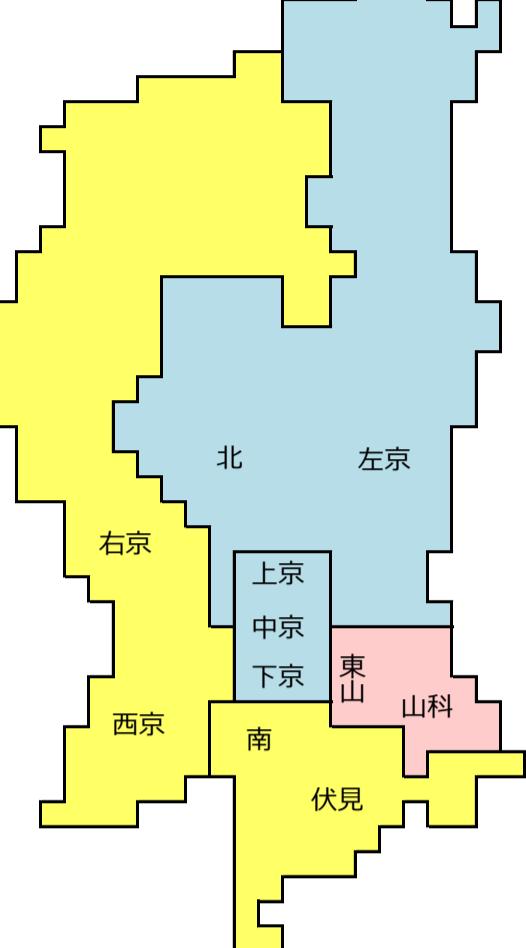
## インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図

【2026年 第 2 週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果であり、立地条件や規模の大小の影響を受ける場合があります。  
※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に  
注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。  
※令和7年15週以降、感染症法の改正に伴う定点医療機関数の変更により、各行政区別表示から、複数区の  
合算表示に変更となりました。

インフルエンザ

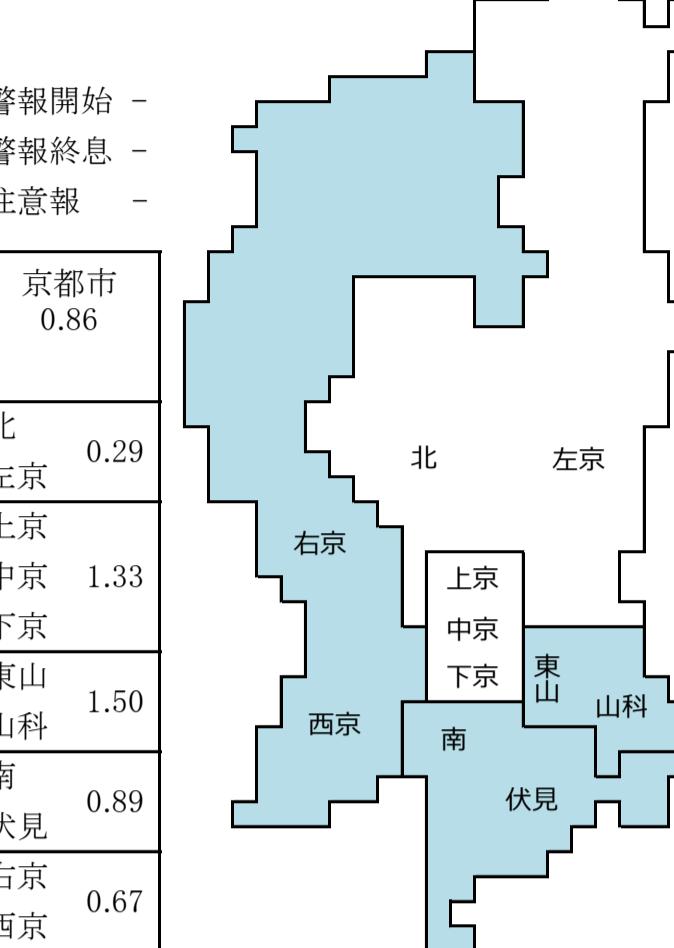


新型コロナウイルス感染症

警報開始 30  
警報終息 10  
注意報 10

京都市	10.00
北	6.29
左京	
上京	4.17
中京	
下京	
東山	14.00
山科	
南	14.89
伏見	
右京	10.11
西京	

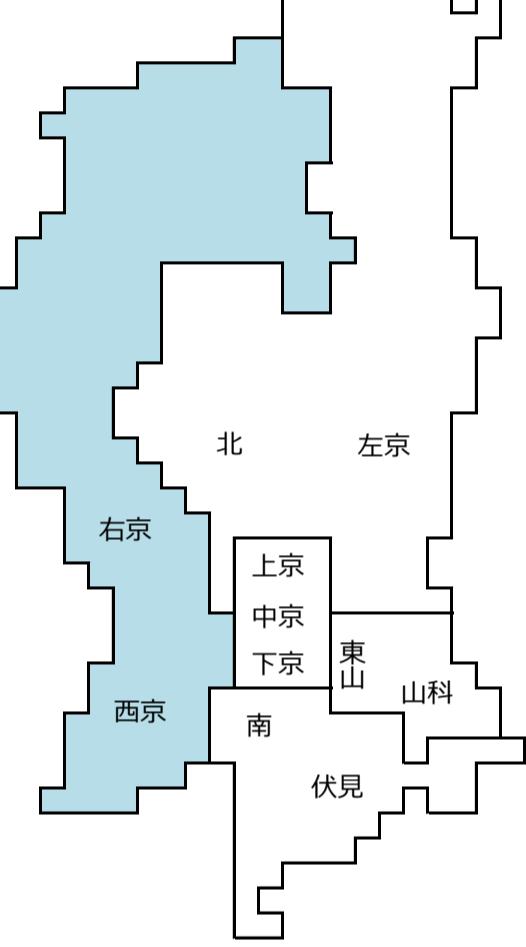
RSウイルス感染症



警報開始 -  
警報終息 -  
注意報 -

京都市	0.40
北	0
左京	
上京	0
中京	
下京	
東山	0.50
山科	
南	0.33
伏見	
右京	0.83
西京	

咽頭結膜熱

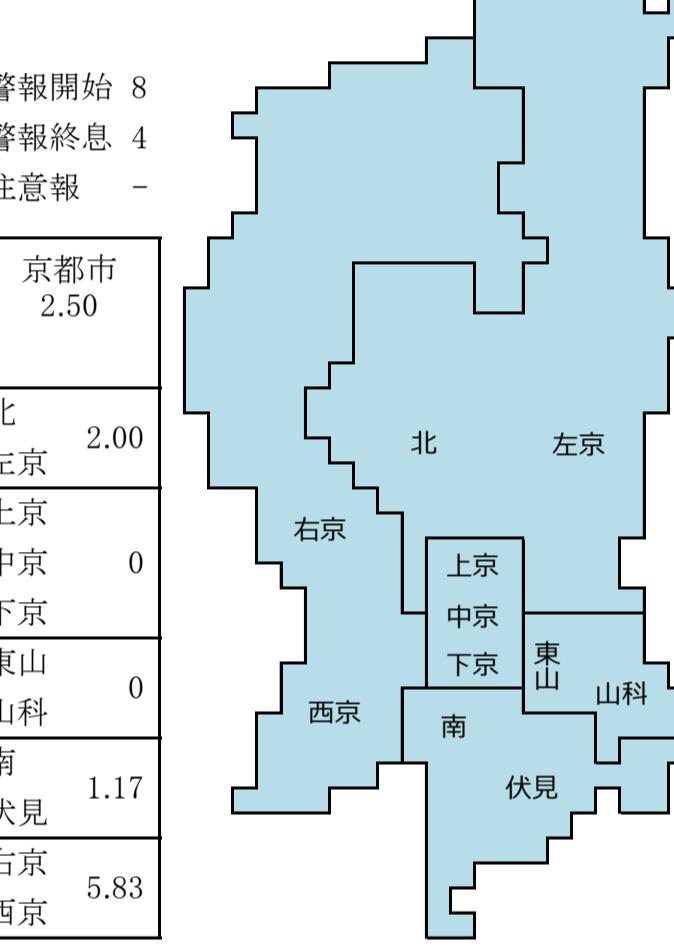


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

警報開始 3  
警報終息 1  
注意報 -

京都市	0.05
北	0
左京	
上京	0
中京	
下京	
東山	0
山科	
南	0
伏見	
右京	0.17
西京	

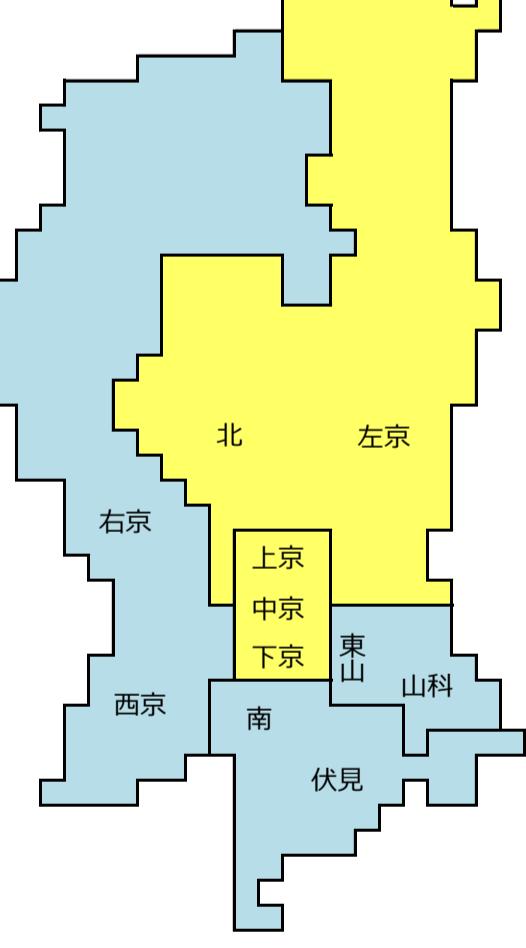
感染性胃腸炎



警報開始 20  
警報終息 12  
注意報 -

京都市	6.80
北	2.75
左京	
上京	11.00
中京	
下京	
東山	3.00
山科	
南	7.00
伏見	
右京	9.17
西京	

水痘

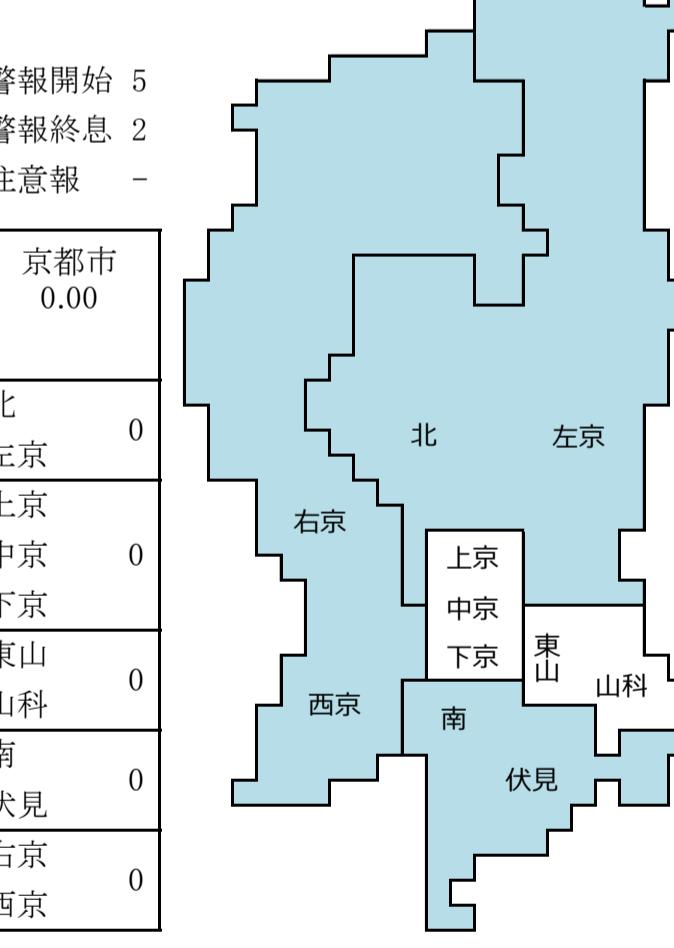


手足口病

警報開始 2  
警報終息 1  
注意報 1

京都市	0.80
北	1.25
左京	
上京	1.50
中京	
下京	
東山	0.50
山科	
南	0.50
伏見	
右京	0.67
西京	

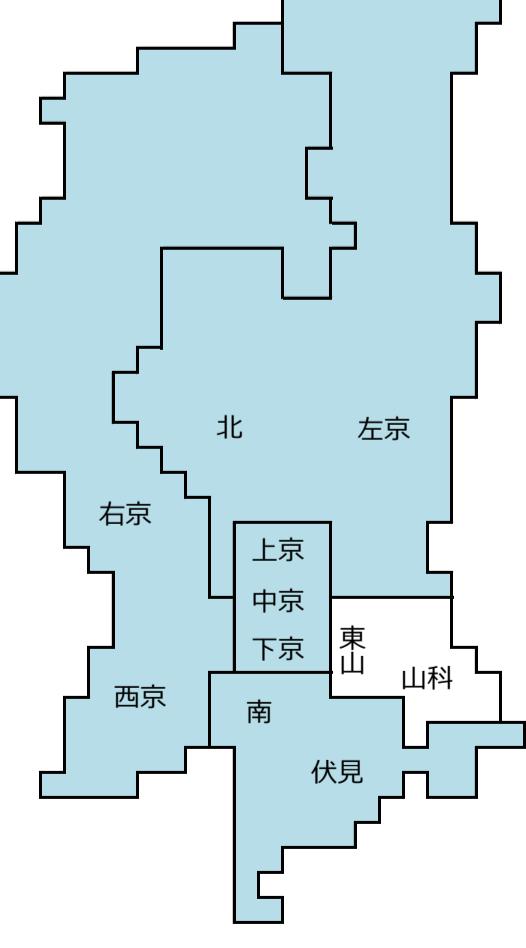
伝染性紅斑



警報開始 2  
警報終息 1  
注意報 -

京都市	0.25
北	0.25
左京	
上京	0
中京	
下京	
東山	0
山科	
南	0.33
伏見	
右京	0.33
西京	

突発性発しん

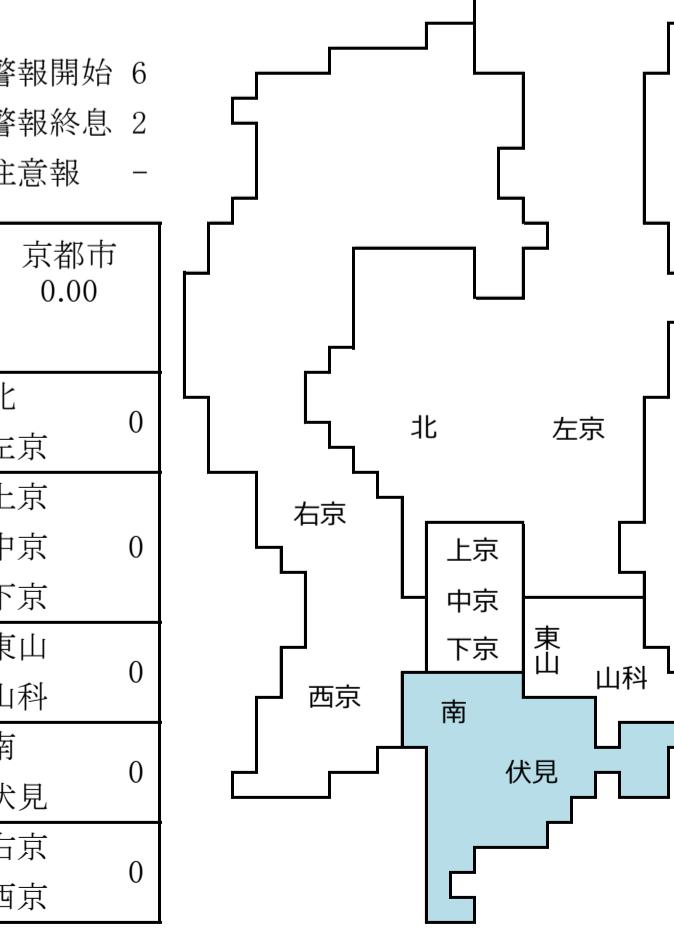


ヘルパンギーナ

警報開始 -  
警報終息 -  
注意報 -

京都市	0.45
北	0.50
左京	
上京	0.50
中京	
下京	
東山	0
山科	
南	0.50
伏見	
右京	0.50
西京	

流行性耳下腺炎



警報開始 6  
警報終息 2  
注意報 3

京都市	0.05
北	0
左京	
上京	0
中京	
下京	
東山	0
山科	
南	0.17
伏見	
右京	0
西京	

## 2026年 全数把握感染症の月別発生状況（京都市）

集計期間：2026/1/1～2026/1/11

類別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年	2025年
													累計	累計(参考)
	急性灰白髄炎（ポリオ）												3	231
	結核	3											3	231
	ジフテリア													
2類	重症急性呼吸器症候群（SARS）*1													
	中東呼吸器症候群（MERS）*2													
	鳥インフルエンザ（H5N1）													
	鳥インフルエンザ（H7N9）													
	コレラ													
	細菌性赤痢												1	
3類	腸管出血性大腸菌感染症	1											1	25
	腸チフス													
	パラチフス													
	E型肝炎												4	
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）													
	A型肝炎												3	
	エキノコックス症													
	黄熱													
	オウム病													
	オムスク出血熱													
	回帰熱													
	キャサヌル森林病													
	Q熱													
	狂犬病													
	コクシジオイデス症													
	エムボックス												1	
	ジカウイルス感染症													
	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）*3												2	
	腎症候性出血熱													
	西部ウマ脳炎													
	ダニ媒介脳炎													
	炭疽													
	チクングニア熱													
	つつが虫病													
4類	デング熱												4	
	東部ウマ脳炎													
	鳥インフルエンザ（H5N1・H7N9を除く）													
	ニパウイルス感染症													
	日本紅斑熱												3	
	日本脳炎													
	ハンタウイルス肺症候群													
	B型ウイルス病													
	鼻疽													
	ブルセラ症													
	ベネズエラウマ脳炎													
	ヘンドラウイルス感染症													
	発しんチフス													
	ボツリヌス症													
	マラリア													
	野兎病													
	ライム病													
	リッサウイルス感染症													
	リフトバレー熱													
	類鼻疽												47	
	レジオネラ症													
	レプトスピラ症												2	
	ロッキー山紅斑熱													
	アメーバ赤痢												6	
	ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）												6	
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症												13	
	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）												1	
	急性脳炎*4												4	
	クリプトスボリジウム症													
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1											1	2
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症													19
	後天性免疫不全症候群													12
	ジアルジア症													
	侵襲性インフルエンザ菌感染症												16	
	侵襲性髄膜炎菌感染症												3	
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	1											1	56
	水痘（入院例に限る。）													13
	先天性風しん症候群													
	梅毒	2											2	117
	播種性クリプトコックス症												1	
	破傷風												1	
	パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
	パンコマイシン耐性腸球菌感染症	1											1	1
	百日咳	3											3	466
	風しん												1	
	麻しん												6	
	薬剤耐性アシнетバクター感染症													

(\*1)病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。(\*2)病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。(\*3)病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

(\*4)ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

## 京都市感染症発生動向調査情報（行政区別※4）

T3201

2026年 第2週 (2026/1/5～2026/1/11)

データ取得日：2026年1月14日

報告数	北・左京	上京・中京・下京	東山・山科	南・伏見	右京・西京	京都市計
定点区分 インフル/COV19 (定点医療機関数)	7	6	4	9	9	35
(報告医療機関数)	7	6	4	9	9	35
インフル COV19 インフルエンザ(※1)	44	25	56	134	91	350
新型コロナウイルス感染症(※2)	2	8	6	8	6	30
小児科 小兒科 (定点医療機関数)	4	2	2	6	6	20
(報告医療機関数)	4	2	2	6	6	20
R Sウイルス感染症	-	-	1	2	5	8
咽頭結膜熱	-	-	-	-	1	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	-	-	7	35	50
感染性胃腸炎	11	22	6	42	55	136
水痘	5	3	1	3	4	16
手足口病	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	1	-	-	2	2	5
突発性発しん	2	1	-	3	3	9
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	1	-	1
眼科 眼科 (定点医療機関数)	2	3	1	2	2	10
(報告医療機関数)	2	3	1	2	2	10
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	1	2
基幹 基幹 (定点医療機関数)	…	1	…	…	…	1
(報告医療機関数)	…	1	…	…	…	1
細菌性髄膜炎(※3)	…	-	…	…	…	-
無菌性髄膜炎	…	-	…	…	…	-
マイコプラズマ肺炎	…	1	…	…	…	1
クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	-	…	…	…	-
感染性胃腸炎(口タウイルス)	…	-	…	…	…	-

定点当たり報告数	北・左京	上京・中京・下京	東山・山科	南・伏見	右京・西京	京都市計
定点区分 インフル COV19 インフルエンザ(※1)	6.29	4.17	14.00	14.89	10.11	10.00
新型コロナウイルス感染症(※2)	0.29	1.33	1.50	0.89	0.67	0.86
R Sウイルス感染症	-	-	0.50	0.33	0.83	0.40
咽頭結膜熱	-	-	-	-	0.17	0.05
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	-	-	1.17	5.83	2.50
感染性胃腸炎	2.75	11.00	3.00	7.00	9.17	6.80
水痘	1.25	1.50	0.50	0.50	0.67	0.80
小児科 手足口病	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	0.25	-	-	0.33	0.33	0.25
突発性発しん	0.50	0.50	-	0.50	0.50	0.45
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	-	-	-	0.17	-	0.05
眼科 急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	-	-	-	0.50	0.20
細菌性髄膜炎(※3)	…	-	…	…	…	-
無菌性髄膜炎	…	-	…	…	…	-
マイコプラズマ肺炎	…	1	…	…	…	1.00
クラミジア肺炎(オウム病除く)	…	-	…	…	…	-
感染性胃腸炎(口タウイルス)	…	-	…	…	…	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

※2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

※3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※4 令和7年15週以降、感染症法の改正に伴う定点医療機関数の変更により、各行政区別表示から、複数区の合算表示に変更となりました。

## 京都市感染症発生動向調査情報（年齢階級別）

T3202

## 報告数

2026年 第2週 (2026/1/5～2026/1/11)

データ取得日：2026年1月14日

## 定点当たり報告数

※1インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

※1インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
※2病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を

有することが新たに報告されたものに限る。)であるものに限る。

※3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く

## 京都市感染症発生動向調査情報（10週推移）

T3203

報告数	2025年 第44週～2026年 第2週											データ取得日：2026年1月14日	
	疫学週	44 (10週前)	45 (9週前)	46 (8週前)	47 (7週前)	48 (6週前)	49 (5週前)	50 (4週前)	51 (3週前)	52 (2週前)	1 (1週前)	2 (今週)	
定点区分	インフル/COV19 (定点医療機関数)	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
	(報告医療機関数)	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	
インフル COV19	インフルエンザ（※1）	421	741	1,409	1,836	1,844	1,647	1,558	1,379	866	240	350	
	新型コロナウイルス感染症（※2）	56	56	62	40	43	46	32	38	50	30	30	
小児科	小児科 (定点医療機関数)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
	(報告医療機関数)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	
眼科	RSウイルス感染症	37	32	26	17	13	10	10	16	14	7	8	
	咽頭結膜熱	2	-	-	-	1	1	2	4	7	1	1	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	104	80	147	130	108	113	116	119	97	10	50	
	感染性胃腸炎	71	54	82	99	79	97	128	104	149	39	136	
	水痘	9	5	21	13	11	9	23	9	17	7	16	
	手足口病	-	1	-	-	1	-	1	2	-	-	-	
	伝染性紅斑	8	4	5	8	4	4	4	3	2	-	5	
	突発性発しん	6	2	5	4	2	4	5	6	5	1	9	
	ヘルパンギーナ	-	-	1	-	1	-	-	1	-	-	-	
	流行性耳下腺炎	-	-	1	1	1	2	1	-	1	-	1	
	眼科 (定点医療機関数)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	(報告医療機関数)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	流行性角結膜炎	1	1	1	1	3	1	2	4	2	-	2	
基幹	基幹 (定点医療機関数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	(報告医療機関数)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	細菌性髄膜炎（※3）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	
	マイコプラズマ肺炎	-	2	2	1	1	1	2	3	3	-	1	
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	感染性胃腸炎(口タウイルス)	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	

## 定点当たり報告数

	疫学週	44 (10週前)	45 (9週前)	46 (8週前)	47 (7週前)	48 (6週前)	49 (5週前)	50 (4週前)	51 (3週前)	52 (2週前)	1 (1週前)	2 (今週)
インフル COV19	インフルエンザ（※1）	12.03	21.17	40.26	52.46	52.69	47.06	44.51	39.40	24.74	6.86	10.00
	新型コロナウイルス感染症（※2）	1.60	1.60	1.77	1.14	1.23	1.31	0.91	1.09	1.43	0.86	0.86
小児科	RSウイルス感染症	1.85	1.60	1.30	0.85	0.65	0.50	0.50	0.80	0.70	0.35	0.40
	咽頭結膜熱	0.10	-	-	-	0.05	0.05	0.10	0.20	0.35	0.05	0.05
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5.20	4.00	7.35	6.50	5.40	5.65	5.80	5.95	4.85	0.50	2.50
	感染性胃腸炎	3.55	2.70	4.10	4.95	3.95	4.85	6.40	5.20	7.45	1.95	6.80
	水痘	0.45	0.25	1.05	0.65	0.55	0.45	1.15	0.45	0.85	0.35	0.80
	手足口病	-	0.05	-	-	0.05	-	0.05	0.10	-	-	-
	伝染性紅斑	0.40	0.20	0.25	0.40	0.20	0.20	0.20	0.15	0.10	-	0.25
	突発性発しん	0.30	0.10	0.25	0.20	0.10	0.20	0.25	0.30	0.25	0.05	0.45
	ヘルパンギーナ	-	-	0.05	-	0.05	-	-	0.05	-	-	-
	流行性耳下腺炎	-	-	0.05	0.05	0.05	0.10	0.05	-	0.05	-	0.05
	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	0.10	0.10	0.10	0.10	0.30	0.10	0.20	0.40	0.20	-	0.20
	細菌性髄膜炎（※3）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	-	-	-	1.00	2.00	-	-	-	-	-
基幹	マイコプラズマ肺炎	-	2.00	2.00	1.00	1.00	1.00	2.00	3.00	3.00	-	1.00
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(口タウイルス)	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

※2 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和2年1月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、ヒトに伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

※3 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

# 京都市感染症発生動向調査情報（急性呼吸器感染症（ARI）※）

TARI

2026年 第2週（2026/1/5～2026/1/11）

データ取得日：2026年1月14日

## 年齢階級別

### 報告数

ARI定点 (報告医療機関数35)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症	1751	112	519	341	150	57	142	105	70	78	66	62	49

### 定点当たり報告数

ARI定点	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
急性呼吸器感染症	50.03	3.20	14.83	9.74	4.29	1.63	4.06	3.00	2.00	2.23	1.89	1.77	1.40

## 行政区別

報告数	北区	上京区			東山区	南区	右京区	西京区	京都市計
		中京区	下京区	山科区					
ARI定点（定点医療機関数）	7	6	4	9	9	9	9	9	35
（報告医療機関数）	7	6	4	9	9	9	9	9	35
急性呼吸器感染症	245	166	201	627	512	512	512	512	1,751
定点当たり報告数	北区	上京区			東山区	南区	右京区	西京区	京都市計
		中京区	下京区	山科区					
急性呼吸器感染症	35.00	27.67	50.25	69.67	56.89	56.89	56.89	56.89	50.03

※急性呼吸器感染症 2025年4月7日から集計を開始

## インフルエンザ 全国推移 (2026年)

警報開始：30 警報終息：10 注意報：10 流行期入目安：1

凡例： 0-1 1-5 5-10 10-30 30-45 ≥45 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
全国	10.34	10.54																																																		
北海道	7.47	4.34																																																		
青森県	8.93	7.10																																																		
岩手県	4.98	5.71																																																		
宮城県	5.31	9.67																																																		
秋田県	13.55	5.56																																																		
山形県	9.46	6.87																																																		
福島県	9.71	7.35																																																		
茨城県	17.64	11.40																																																		
栃木県	9.28	7.87																																																		
群馬県	9.58	8.44																																																		
埼玉県	14.87	10.90																																																		
千葉県	7.38	11.20																																																		
東京都	4.89	6.86																																																		
神奈川県	4.79	9.19																																																		
新潟県	8.65	7.64																																																		
富山県	6.64	7.83																																																		
石川県	6.02	8.30																																																		
福井県	8.23	7.49																																																		
山梨県	5.03	10.03																																																		
長野県	13.60	10.10																																																		
岐阜県	19.70	8.33																																																		
静岡県	6.94	11.55																																																		
愛知県	11.87	13.65																																																		
三重県	12.37	11.71																																																		
滋賀県	12.23	8.83																																																		
京都府	9.31	10.86																																																		
大阪府	6.56	8.09																																																		
兵庫県	7.50	12.39																																																		
奈良県	3.41	10.02																																																		
和歌山县	7.58	12.36																																																		
鳥取県	13.31	11.31			</																																															

新型コロナウィルス感染症 全国推移 (2026年)

警報開始：設定なし 警報終息：設定なし 注意報：設定なし

凡例: 0-10  $\geq 10$  [ ] [ ] [ ] [ ] ... (報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

RSウイルス感染症 全国推移（2026年）

警報開始：設定なし 警報終息：設定なし 注意報：設定なし

凡例 : 0-0.5 0.5-1 1-2.5 2.5-5 5-10 ≥10 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

咽頭結膜熱 全國推移（2026年）

警報開始：3 警報終息：1 注意報：設定なし

凡例 : 0-0.25 | 0.25-0.5 | 0.5-1 | 1-3 | 3-6 |  $\geq 6$  | …(報告なし) | -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 全国推移（2026年）

警報開始：8 警報終息：4 注意報：設定なし

凡例: 0-1 1-2 2-4 4-8 8-12 ≥12 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

感染性胃腸炎 全国推移 (2026年)

警報開始：20 警報終息：12 注意報：設定なし

凡例：

0-3	3-6	6-12	12-20	20-30	≥30	…(報告なし)	-(ゼロ)
-----	-----	------	-------	-------	-----	---------	-------

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

## 水痘 全国推移 (2026年)

警報開始：2 警報終息：1 注意報：1

凡例： 0-0.25 | 0.25-0.5 | 0.5-1 | 1-2 | 2-4 | ≥4 | …(報告なし) | -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
全国	0.25	0.57																																																		
北海道	0.46	0.88																																																		
青森県	0.09	0.74																																																		
岩手県	0.44	2.30																																																		
宮城県	0.16	0.71																																																		
秋田県	0.67	1.62																																																		
山形県	0.40	0.54																																																		
福島県	0.39	0.79																																																		
茨城県	0.72	0.65																																																		
栃木県	0.22	0.70																																																		
群馬県	0.27	0.48																																																		
埼玉県	0.61	0.60																																																		
千葉県	0.10	0.37																																																		
東京都	0.17	0.48																																																		
神奈川県	0.22	0.54																																																		
新潟県	0.13	0.57																																																		
富山県	0.08	0.93																																																		
石川県	0.14	0.54																																																		
福井県	0.12	0.72																																																		
山梨県	-	-																																																		
長野県	0.35	0.46																																																		
岐阜県	0.12	0.04																																																		
静岡県	0.16	0.27																																																		
愛知県	0.15	0.21																																																		
三重県	0.21	0.26																																																		
滋賀県	0.33	0.86																																																		
京都府	0.31	0.90																																																		
大阪府	0.15	0.59																																																		
兵庫県	0.11	0.64																																																		
奈良県	-	0.48																																																		
和歌山县	0.04	0.11																																																		
鳥取県	0.16	0.37																																																		
島根県	0.45	1.36	</td																																																	

手足口病 全国推移 (2026年)

警報開始：5 警報終息：2 注意報：設定なし

凡例 : 0-0.5 0.5-1 1-2 2-5 5-10  $\geq 10$  …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

## 伝染性紅斑 全国推移 (2026年)

警報開始：2 警報終息：1 注意報：設定なし

凡例： 0-0.25 | 0.25-0.5 | 0.5-1 | 1-2 | 2-4 | ≥4 | …(報告なし) | -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

週	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52
全国	0.11	0.37																																																		
北海道	0.09	0.29																																																		
青森県	0.03	0.08																																																		
岩手県	0.22	1.15																																																		
宮城県	0.03	0.55																																																		
秋田県	-	0.68																																																		
山形県	0.30	0.62																																																		
福島県	-	0.25																																																		
茨城県	0.07	-																																																		
栃木県	0.06	0.15																																																		
群馬県	-	0.16																																																		
埼玉県	0.04	0.11																																																		
千葉県	0.01	0.19																																																		
東京都	0.05	0.07																																																		
神奈川県	0.02	0.14																																																		
新潟県	0.27	1.27																																																		
富山県	0.13	0.17																																																		
石川県	0.07	0.11																																																		
福井県	0.08	0.32																																																		
山梨県	0.05	0.29																																																		
長野県	0.09	0.14																																																		
岐阜県	0.08	0.33																																																		
静岡県	0.02	0.20																																																		
愛知県	0.03	0.44																																																		
三重県	0.07	0.30																																																		
滋賀県	0.04	0.17																																																		
京都府	-	0.23																																																		
大阪府	0.06	0.16																																																		
兵庫県	0.04	0.32																																																		
奈良県	0.11	0.13																																																		
和歌山县	-	0.41																																																		
鳥取県	0.05	0.47																																																		
島根県	0.09	0.18				</td																																														

突発性発しん 全国推移 (2026年)

警報開始：設定なし 警報終息：設定なし 注意報：設定なし

凡例 : 0-1 1-2 2-3 3-4 4-6 ≥6 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

ヘルパンギーナ 全国推移 (2026年)

警報開始：6 警報終息：2 注意報：設定なし

凡例 : 0-0.5 0.5-1 1-2 2-6 6-9  $\geq 9$  …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

流行性耳下腺炎 全国推移 (2026年)

警報開始：6 警報終息：2 注意報：3

凡例：

0-1	1-2	2-3	3-6	6-9	≥9	…(報告なし)	-(ゼロ)
-----	-----	-----	-----	-----	----	---------	-------

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

急性出血性結膜炎 全国推移 (2026年)

警報開始：1 警報終息：0.1 注意報：設定なし

凡例： 0-0.05 0.05-0.08 0.08-0.1 0.1-1 1-1.5 ≥1.5 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。

## 流行性角結膜炎 全国推移 (2026年)

警報開始：8 警報終息：4 注意報：設定なし

凡例 : 0-1 1-2 2-4 4-8 8-12 ≥12 …(報告なし) -(ゼロ)

※警報・注意報の目的は、公衆衛生上の資料として、自治体衛生主管部局・保健所等の衛生行政機関専門家に注意喚起することにあり、広く一般に向けて発出されるものではありません。